



中藤っ子

LOVERS

令和6年度

No. 1

福井市中藤小学校だより

発行日 令和6年 4月30日(火)

〒910-0837 福井市高柳 3-3001

TEL:54-3823 FAX:54-3874



ご入学、ご進級おめでとうございます

(入学式・学年はじめの式で、次のような話をしました。)

児童のみなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。入学した123名の新1年生と合わせて、中藤小学校は696名の仲間ができました。いよいよ新学期が始まりますね。きっと皆さんの心の中は、いろいろやってみたいことでいっぱいだろうと思います。

これから新しい学年で楽しい学校生活を始めるために、皆さんにはどうしても覚えてほしい「あ・い・う・え・お」を教えます。

一つ目の「あ」は、「**明るい挨拶**」です。挨拶には、いろいろあります。朝起きたときの「おはよう」、ご飯を食べるときの「いただきます」「ごちそうさま」、感謝の気持ちの「ありがとう」、謝る気持ちの「ごめんなさい」など、明るい挨拶には、言った自分も周りの人も心を温める力があります。

二つ目の「い」は、「**行きも帰りも安全に**」です。特に集団登校では、重いランドセルを背負って歩く1年生が加わります。学校の生活でみんなが事故なくけがなく過ごすためには、きまりを守る心が必要です。きまり正しく元気に歩いてください。

三つ目の「う」は、「**運動・勉強しっかりと**」です。それぞれの学年で、字を書いたり本を読んだり、絵を描いたり、走ったり跳んだり、いろんなことをしますね。今の自分は去年の自分と同じですか。ちがいますね。1年後今よりさらに成長した姿を楽しみにしています。たとえうまくいかないことがあっても、あきらめない、くじけない心でがんばりましょう。

四つ目の「え」は、「**笑顔でなかよし**」です。今日、クラス替えをして会った人の中には知っている人もいればあまり知らない人もいたでしょう。これからたくさんのともだちができるといいですね。優しい心と笑顔があれば仲よくなれます。大丈夫です。

五つ目の「お」は、「**落とさずなくさず**」です。自分の持ち物は名前を付けて大事にしてください。ものを落とさず無くさず傷つけず、とても大事にする人は、人の心も大事にできる人だと信じています。

さて、この五つの話の中に同じ漢字一文字が出てきたことを、皆さんは気づきましたか。同じ一文字、それは「心」です。**心を温める明るい挨拶、決まりを守る心、あきらめない、くじけない心、優しい心、人を大事にする心**です。みなさんには「あいうえお」の五つをがんばることで心を育ててほしいのです。そしてみんなで力を合わせて楽しい小学校の生活をつくってほしいのです。私たちの心の中には、善い心もあれば善くない心もあります。がんばることで善い心が多くなればうれしいなと思います。

最後に、「**親しき仲にも礼儀あり**」という言葉を知っていますか。どんなに親しい先生、なかよしの友達でも相手をうやまう、礼を尽くす気持ちや行いが大事だということです。自分も相手も大切に思う気持ちがあれば、みんなが楽しい毎日を過ごすことができます。忘れないでください。

1年のスタートです。心を育て、自分の力を伸ばしていきましょう。よろしくお願いします。

福井市中藤小学校 校長 勝木孝一

保護者のみなさまへ

保護者のみなさま、お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。今年度、福井市中藤小学校校長として着任しました、勝木孝一です。

本校は、今年度、新たに学校教育目標を「**未来を見据え、たくましく生きようとする子の育成**」を掲げ、めざす児童像を「**進んで学び考える子 笑顔でなかよしの子 心身ともにじょうぶな子**」とし、今後、予測困難な時代を生きる児童に、今必要な教育は何か、教職員全員で考え、力を合わせて取り組んで参ります。児童の健全な発達や、学力をしっかりと身に付けるには、長い目、広い視野で、家庭と学校が連携していくことが何より大切です。児童の成長を自動車に例えるならば、家庭と学校は車の両輪といえるでしょう。双方は信頼という車軸で結ばれています。両者が協力できてこそ、車は真っ直ぐ進むのです。そして、車を前に進めるエンジンは、自主的・自発的な児童自身の心です。家庭や学校での関わり、そして、車体となる地域の見守りを通して、いかに子供の心を育てていくかが子供の生き方を支援していくことにつながっていくと思います。

もし、何か分からないことや心配なことなどありましたら、担任や学年主任を通じ、学校までご相談ください。ともに考えていきたいと思っています。

なお、この学校だより「**中藤っ子 LOVERS(ラバーズ)**」は、**中藤小学校児童をこよなく愛する家庭・地域のみなさまと学校を結ぶ**情報発信・情報提供・情報共有の場としていきたいと考え、タイトルとしました。

保護者のみなさま、地域のみなさまのご理解とご支援、ご協力をお願いします。

